

公正取引

2019年 4月

No.822

～ 競争の法と政策 ～

公益財団法人 公正取引協会

【随想】

カエルで変える

小林 喜光 3

【特集 独占禁止法におけるコンプライアンス・プログラム】

役員のための独占禁止法コンプライアンス 川合 弘造 4

〔役員が独禁法の遵守を考えるにあたって、特に、心がけておくべき点について述べた〕
〔弁護士による論文〕

グローバルに展開する企業のための競争法コンプライアンス・プログラム 花田 さおり、藤本 豪 11

〔海外競争法を意識したコンプライアンス・プログラムの整備にあたり、留意すべき点〕
〔について述べた弁護士による論文〕

独占禁止法コンプライアンス・マニュアルの見直しの必要性と仕方 大東 泰雄 17

〔コンプライアンス・マニュアルの見直しにあたって、留意すべき点について述べた〕
〔弁護士による論文〕

「消費者向けeコマースの取引実態に関する調査報告書」の概要について

戸塚 亮太、伊東 通世 23

〔公取委が平成31年1月29日に公表した消費者向けeコマースの取引実態に関する調査についての〕
〔担当官による解説〕

欧州における個人情報保護の競争政策上の扱い 杉本 武重 32

〔欧州において個人情報保護の問題と競争政策上(市場支配的地位の濫用規制、企業結合規制及び水平的制限規制それぞれの規制)どのように取り扱われているかを述べた海外の法律事務所所属する〕
〔弁護士による論文〕

【連載講座】

独占禁止法—第5回 企業結合Ⅱ 根岸 哲 37

【審決・判決評釈】

日産自動車に対する課徴金納付命令を取り消す裁決の実務的検討 染谷 隆明 46

〔消費者庁が平成29年6月24日に景品表示法違反(優良誤認)で課徴金納付命令を行った事件の〕
〔行政不服審査法に基づき審査請求が行われた事件の評釈〕

【事件解説】

アイア株式会社に対する勧告について 高島 昌之、袖嶋 成久 52

〔公取委が平成31年1月23日に下請法違反(下請代金の減額の禁止)で勧告を行った事件の〕
〔担当官による解説〕

株式会社ミーロードに対する措置命令及び課徴金納付命令について 神力 あけみ、佐々木 健 54
〔消費者庁が景表法違反(有料誤認)で措置命令(平成29年3月30日)及び課徴金納付命令(平成30年3月23日)を行った事件の担当官解説〕

【米国・EU独禁法判例研究】

第125回 EU競争法におけるコンピューター・システムを利用した協調行為に対する規制
— Eturas 事件欧州司法裁判所判決 — Case C-74/14 Eturas UAB and Others v Lietuvos Respublikos konkurencijos taryba, ECLI:EU:C:2016:42 溯川 和彦 57
〔デジタル・プラットフォームのシステムにより価格協定等の反競争的なメッセージを受け取り、その内容を知っているのであれば、協調行為があったものと解することができる判断した Eturas 事件欧州司法裁判所判決についての評釈〕

【会員だより】

日本百貨店協会におけるコンプライアンスへの取組 石井 健一 63

【書評】

泉水文雄 著『経済法入門』 金井 貴嗣 65

【記者の目】

契約社会と言うけれど・・・ 山田 宏茂 66

【海外だより】

米国のチケット転売について 高原 悠輔 67

【国内だより】

デジタル化と独禁法 徐 楊 68

○公取委の動き 69 ○海外競争政策の動き 72 ○独占禁止法関係文献月報 79 ○公正取引協会のページ 81
